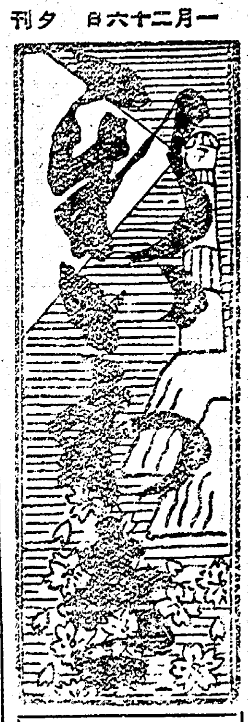


日刊（但し日曜祭日翌日休刊）
定價　一ケ月二十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢　特別指定二十錢增
發行兼編輯印刷人　牛谷政吉
發行所　福島縣平市大町二十三番地　新いわき新聞社

支那單語

同じいことは一樣でイーヤン、同じでないことは不一樣でプーイーヤン、淸潔なことは乾淨的でカンチンデ、不淸潔なは不乾淨的でプーカンチンデ、綺麗なは好看的でハオカンデ

石城郡町村長會 新豫算に再檢討

卅日平市に總會を開き

石城郡町村長會では明十五年度の豫算編成に關し時局柄前年度より增加せざるやう指示されたが時局關係費を別とし諸物價の昂騰は增額の余儀なきものが多く其の爲め來る三十日午後一時から平市郡團体事務所樓上に總會を開き各町村と協議を練ることになつてゐるが同會には尙ほ縣が紀元二千六百年祭を執行するものに對しての寄附及び現在平市役所內の一部を借りてゐる縣林產物檢查所を市內四軒町に新築するものへ寄附する金額の決議等をなす筈である

平警防團に 知事の感狀

平警防團では昨二十五日附の表彰規程により橋本知事から感狀を授與されたが右の表彰は石城郡夏井村の大火に於ける優秀な働き振りに對してのものである

警防幹部講習

警防團の優勝旗爭奪戰は來る廿九日平商校庭に於て行はれるが右查閱には學科もある筈で平警防團では今二十六日午前十時から平公會堂に幹部講習會を開催した

優勝旗爭奪戰の 選拔警防團查閱

平署では平市と湯本に好間 來る廿九日平商校庭で

縣では縣下警防團の查閱に對し成績優良なものに授與する優勝旗を中通りに二本、會津及び濱通りに各一本、都合四本を調製し一警察署管下から三警防團を選拔各班の操作並びに規律訓練を審查その結果右優勝旗獲得團を決せられる平署の同查閱は來る二十九日午後一時平商業校庭に於て行はれるので選拔された平、湯本、好間三警防團では何れも熱心なる豫習中であるが榮えの優勝旗が何れに獲得されるかを興味視されてゐる

四倉校の增築

工費四萬八千圓で

石城郡四倉町では學童の收容に狹隘を告げ工費四萬八千圓で十教室の增築を決し來る六月までに竣功の豫定で近く着工の筈であるが用材一萬九千圓は町有林から伐り出すことになつた

木炭飢饉に 町營製炭

石城郡四倉町で

石城郡四倉町では近頃の木炭飢饉に惱んでゐたが町當局では其の對策に町營炭燒きを企て舊臘來十數名の炭燒夫を雇入れ同町栗木作地內三ケ所に築窯し既に四貫目俵二百俵を製炭町家の用に充てゝゐるが同町に於ける木炭消費は一ケ月三千俵を要し右の製炭で相當の不足緩和が出來る譯で來る三月頃までこれを續けることになつたが今後は毎週の金曜日を入札日とし切符制で町內各戶に公平に配給する筈で縣下にも珍らしい施行と云はれてゐる

井戸澤橋の危險に 三千圓の補强工事

自動車の交通量二百廿六回

縣道間明植田停車場線の山田村と田人村の境に架かる鮫川上流の井戸澤橋が腐朽頹廢甚だしく明十五年度早々架換え施行に決まつたことは曾報したが同橋の腐朽は架け換えを待つ間も危險に迫り殊に石炭の增産で同橋を輸送路とする左記各炭礦及び石材、木材運搬のトラックと乘合自動車等の五十七台の交通量二百二十六回（往復）を算し昨今ではどの車がさきに受難するかとさへ語られてをり現狀を放置し得ないので吊橋に下桁を入れ更に高八メートルの橋脚四本の補强工事をなすことになつたが工費は約三千圓を要するものゝ如くである

△品川炭礦トラック十一台　三輪炭礦十台　相澤炭礦三台　安田炭礦三台　其他石材、木材運搬トラック及び乘合自動車二十台（以上）

嚴冬の滿洲視察より【二】

第一信の二　志田生

自分はやつとの思ひで席に着くことが出來たものゝ同行の小野さんは岡崎まで立ち通し、席を讓つて交代しやうとしてもそれさへ叶はぬ有樣、勿論辨當など買ふことは出來ない、遂に名古屋で辨當を漸く買つて深夜一時に食べると云ふ程の混雜振りであつた、從つて翌朝七時に下の關に着くまで身動きも出來ぬので大分疲勞を覺えた、下の關下車乘船待ち合せの三時間に朝食を濟ませ、買物などして少し身体を休めることが出來たので元氣を恢復した、

一月六日（晴）

午前十時三十分乘船、釜山に向ふ、海上波穩かにして心地よし、關門兩岬の景色油繪の如く眺めあかず、船室に橫臥して七時間大陸の夢を畵きつゝ假睡して二日間の疲勞殆んど恢復したり、午後六時十分釜山着、夕靄の中に黑綸の如き港の景色パノラマの如し釜山發午後七時の汽車に乘り一路大陸に向つて進む、此の列車もまた大入滿員なり、朝鮮半島を縱斷する間殆んど夜間なりしため沿道の風物を見るを得ざりしは遺憾であつた

戰地の便り

彈雨の中を數回 それでもピン〳〵

平市胡摩澤出身　和田光雄

拜啓、永らく御無沙汰いたしましたが皆々樣御元氣の事と存じます、中支の秋は毎日快晴で誠に爽快な氣分です、內地の方でも今頃は秋の獲り入れでお忙はしいでせうか、こちらも新聞やラヂオで御承知の通り戰爭で多忙です、小生も人並に彈雨の中も數回くゞりましたがお蔭樣でピン〳〵して居りますから餘事ながら御安神下さい、歐州の情勢や日ソ關係益々複雜なる時局となり銃前銃後共に一段の緊張と努力が痛感されます武漢も近く陷落一周年を控へて復興のあとをめき〳〵と止めて居ります、皆樣にはます〳〵御自重御自愛あらんことを御願ひ致します　匆々

身にしみる故國の便

平市四軒町出身　植田尙友

冠省、御無沙汰致して居りました、其の後皆々樣には御變りなく日々を御消光なされて御出での事と御推察致して居ります、さて本日御手紙に接して有がたく拜見いたしました、いつも乍らの故國よりの御便り身にしみて感銘致して居ります先づは簡單ながら右御禮まで、酷寒の砌り皆々樣御自愛専一に祈り上げます、

小學生一同小遣ひ 節約國防獻金

石城郡內鄉村の第二小學校五年生一組佐々木亮君は級友と語り合ひ小遣ひを節約して出來た金五圓を受持の先生を經て國防獻金した

幼き胸にも同情

平第二小學校尋二の二松崎りチ子さんは靜岡市の大火に幼き胸にも同情から小遣錢を貯めた六十五錢の寄附を今二十六日市役所に寄託した

地代家賃統制

四倉町の懇談會

石城郡四倉町では地代及び家賃統制のため今二十六日午後一時から同町小學校に關係者を會同して懇談的に協議した

小學兒童慰問袋

平第一小學校の二年一組の一同は戰線の將兵に贈る慰問袋二個をつくり去る二十四日市役所に寄託した

御誂ひも既製品も
(高) 高島屋洋服店
平二電三六六

事務家諸兄に
ムッソリーニペン を奬む
國產品に斯んなよいペンがあるのは喜ばしいことです、錆びない、書きよい、耐ちよい、三拍子揃つたペンです、
ムッソリーニペン特約店
(文) 魁文堂
電話313番

思ひ出るまゝに (53)

大森勇

紫禁殿は淸朝の宮殿である。故宮博物館として公開されてる。果しなき金殿玉樓の連續である。こゝは寳の山なのか、それとも寳の海なのか、見れども見れども見盡されぬ。高さ四、五尺もある金の甕があるのも珍らしきまゝに二、三十分も見つめたら、目が潰れるのであるまいかと疑はれる。室々には色々の額がかけてある。宇宙融朗だの正大光明だのと書いてある。淸朝華やかなりし頃は、一肌一容態を盡し妍を極めゆるく立ち遠く覗て幸を望むと云つた樣な情景が今私の足が踏んでる土の上で演ぜられたのかと思ふと、足の裏がくすぐつたくなる。紫禁殿は嘗つてこの世に存在した最も壯麗な宮殿の一つに相違あるまい。然しこの次生れ代つたらこの宮殿に住つて見度いと云ふ憧れの心は湧いて來ない。吾々の心の器に支那の調度品を入れて見ても凹凸でピツタリ合はさらないからである。庭があつて池があつて大きな欅や杉の木があつて鳥居などがなくては、吾々の心は嬉しがらない。北海公園には有名な九龍がある。塀見度いな處に大きく龍が九つ畵いてあるのだ。公園の小高い處に博物館見度いな處があつて、唐代その他の時代の埴輪などが陳列されてる。そこに俗に所謂百億萬圓の佛像が安置されてる。白玉で造られた眞白な美男の佛像である。額の眞中に大きなハン痕がある。それは世界で有名な大きなダイヤモンドを鈹めて居たのだが、蔣介石が盜んで行つたのだ。袈裟の樣なものを左の肩から右の腋下にかけてまとふてるが、それにも目映き許りに寳玉を鈹めてる。右の手は垂れ下げてる。左の手は膝の當りに曲げてる。趺坐を組んでる。白玉ダイヤモンド寳玉等々を時價に換算して百億萬圓の佛像と云ふのだ相だ。天檀にも行つて見た。穀物の豐作を天に祈る處だ。規模の宏大なること超驚を喫した歸路汽車の食堂に入つたら一圓の定食で、パンとスープとアントレと云ふものとバナゝと小さなコップにコーヒー切り、私の胃袋が怒り出して、パンが未だ胃袋にとゞかぬ中に食卓の上の皿が空になつてるでないかと云ふので、チキンライスを二皿追加した。平野水は一本三十錢。

産業面

十一人一体が感謝の伊勢詣

（上）　廿三年苦勞の賞り

興亜日本の銃後農村の力強き姿を如實に見せる宮城縣遠田郡中埣村字高城の青年團農家組合は經營二十三年にして初期の目的を達成し今は昔の赤貧を惱んだ面影なく立派な中農として輝く紀元二千六百年を迎へ組合員十三名が一段と力強くスクラム組んでゐるが陽春四月を期して一同伊勢參宮をして皇國の彌榮を祈願すると共に今日までの苦心報告と今後の決意を神前に誓ふことになつてゐる、

今役場の助役さんをしてゐる組合長の石川忠見氏(五七)からの更生への過ぎにし努力の跡を聽くと、

實は今から二十三年前の大正七年に部落の自作農は大小合せて三人しかなく、他の十一戸はその日暮しにも困る小作人でしかも一戸二千圓前後の借金があつて夜逃げしたくも逃げられない事情にあつたので、これではならぬと部落民一体となつて共同耕作による更生計畫に入つたのです、

よその深刻な動機を語り更生の資本たる共同耕作地は石川氏が同志の荒川、日下兩氏と共に一町六反歩の田を寄附したのでこれを資本として一同眞劍に働き出した、

兎に角働き手はみんな出てコツ〳〵と働いた、各自の生活のため小作や日雇をしたほかに共同耕作に出るのだから並大体ではない、しかも共同耕作の收獲は更生資源として十年一期間は手をふれない決意を申合せてゐるので十一名にとつては可なりの苦勞であつた。

スペインGHN元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三電）　西村屋藥舗　（二平）

看護婦
派の

「即日は無理で」
大御所
三作圖
一歩一歩が空の山
うぬぬぬぬ
無益の爭はよう今のうち
盡無城閣

お醤油は……ヤマフル
醬油、味噌、たひら正宗、鰹節食料品
明治生命磐城代理店
塩屋　山崎合名會社
電話營業部二七〇番　本店二番
山崎與三郎

便利で經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市一丁目三十一番地（電話七二三番）
日下家政婦會
會長　日下すい子
會員同志の御加入（派出なき閑暇に裁縫や）を御務ひ致します（編物をお教授致します）

内科、小兒科
大森醫院
入院應需
醫學士　大森勇
平市南町　電二五八番

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科
診療時間　午前八時より午後九時まで
醫學博士　江尻伊三郎
平市田町　電話六九一番
江尻醫院

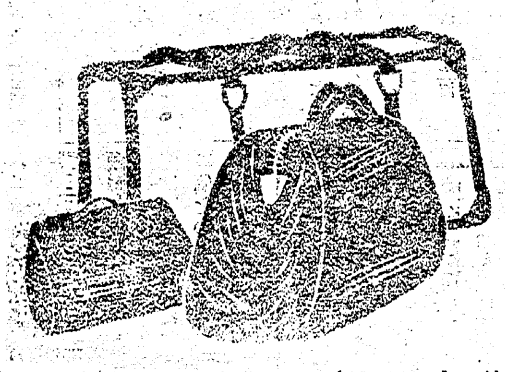
生菌強腸胃
ビオフェルミン
酵母劑の上を行く

ホシチエーンストアー
星製藥株式會社福島縣支部
ホシ藥舗（平市3ノ30　電話429番）

星チエーンストア支部
全國各地薬店に有り
製剤する際に死滅し易い酵母と異り・ミクローゼの主成分である日本固有のビルツは・生存力が極めて強く・服用後・胃腸内でどんどん增殖し・强力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。――故に・効果は持續的・且つ强力であります。何よりの證據は・食慾が增し・快い便通が得られることです。
郵券十錢で・五日分六十錠の試服藥を急送す
東京・五反田　星製藥株式會社

病室增築、手術室完備
産科　醫學博士
婦人科　五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

類品洋とンバカ



（平市新通道り前驛　電話五六）　眞砂屋

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

平病院（平市元共濟病院跡　電話六四一番）
院主　院長　醫學博士　鈴木定藏
内科　副院長　土井利明
小兒科
外科　副院長　高橋俊幸
一般臟器
皮膚泌尿器科
レントゲン科　院長　鈴木定藏
物理的療法科
藥劑科　部長　吉本孝平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此の限りにあらず）